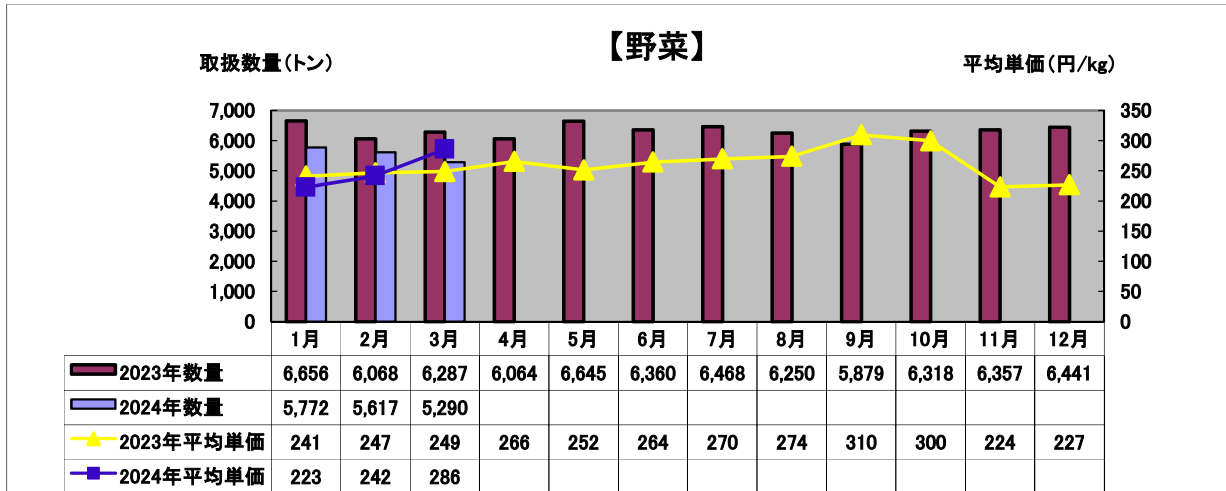
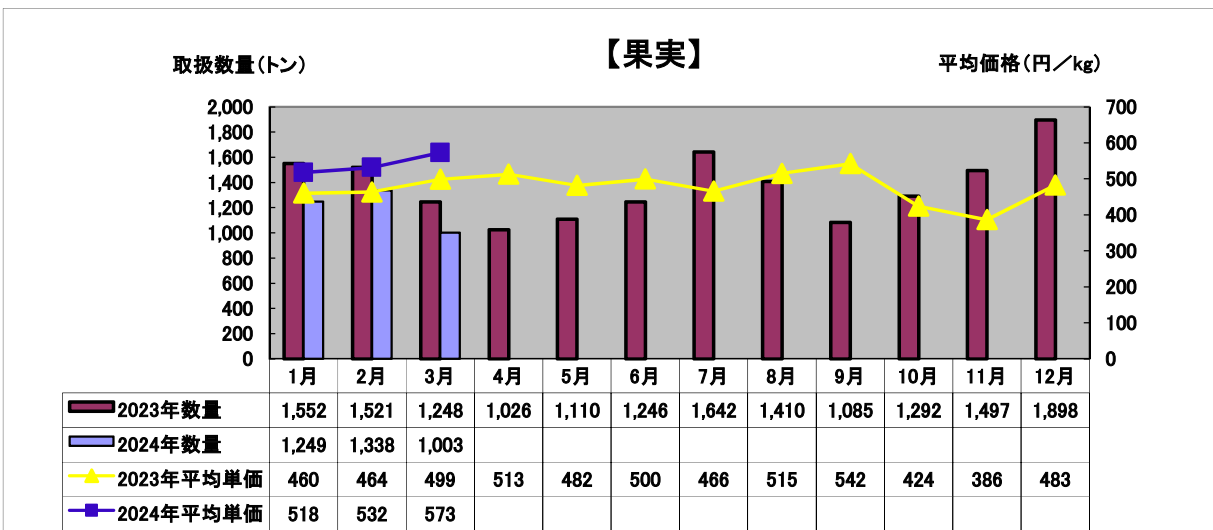


令和6年(2024年)3月 青果部種類別市況



3月の野菜類は、前半は順調な生育だったが、中旬から下旬の天候不順の影響により数量は減少し、前年に比べ単価は高く推移しました。

前年比数量 84%、単価 115%で終了しました。



3月の果実類は、主力を成す晩柑類、いちご類、りんご類が小玉傾向や正品化率の低下。りんご類も入庫が少ないことから、果実全体としても数量は減少。単価については、高く推移しました。

前年比数量 88%、単価 115%で終了しました。